

『平成 24 年度経済連携協定に基づく受入れ説明会の開催について(ご案内)』

平成23年8月19日
(社)国際厚生事業団

平素より当事業団事業に対しましては格別なる御理解御協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて、当事業団では、平成 24 年度の経済連携協定に基づくフィリピン人、インドネシア人看護師・介護福祉士候補者の受入れについて、病院、介護施設の方を対象に、大阪（9月13日（火））と東京（9月15日（木））の2会場で別添のとおり説明会を開催致します。本説明会の後、当事業団において、受入れ希望機関の募集を開始する予定です。

各会場の説明会では、受入れ施設の担当者の方を招き、受入れの状況や取組み等に関する発表を行うほか、当事業団から受入れの枠組み等の説明を行います。

平成 24 年度の受入れでは、フィリピン人候補者及びインドネシア人候補者とも、平成 24 年 10～11 月頃、病院・介護施設で就労・研修を開始する予定です。

なお、就労研修前の日本語研修については、平成 23 年度受入れから、計 8～9 か月（訪日前 2～3 か月、訪日後 6 か月）に充実されましたが、平成 24 年度は、インドネシア人候補者に対しては、訪日前の日本語研修が 6 か月に延長され、計 12 か月（訪日前 6 か月、訪日後 6 か月）、フィリピン人候補者に対しては、計 9 か月（訪日前 3 か月、訪日後 6 か月）実施の予定です。受入れ当初と比べ、日本語研修期間がフィリピンは 1.5 倍、インドネシアは 2 倍となっており、就労開始時の日本語能力の向上が期待されます。

つきましては、ご多忙の折とは存じますが、上記の件について関係の皆様へ周知方、ご協力を宜しくお願い申し上げます。

(別添)

平成 24 年度経済連携協定に基づく受入れ説明会の開催について

平成 23 年 8 月 19 日

(社) 国際厚生事業団

1. 日程・会場

●大阪会場

日時：平成 23 年 9 月 13 日（火）13：00～16：45

会場：梅田スカイビル タワーイースト 36 階 スカイルーム 1

住所：大阪市北区大淀中 1-1-88

URL：http://www.skybldg.co.jp/skybldg/

●東京会場

日時：平成 23 年 9 月 15 日（木）13：00～16：45

会場：サピアタワー 東京ステーションコンファレンス 5 階 501（サピアホール）

住所：東京都千代田区丸ノ内 1-17-12

URL：http://www.tstc.jp/access/index.html

2. 参加費 無料

3. 説明会内容（※説明は、看護・介護、インドネシア・フィリピン共通で行います。）

12：30 開場

13：00～13：30 開会挨拶等

13：30～15：00

受入れの枠組み等（第一部）

- ・受入れの枠組み、手続き、政府の支援策等の説明
- ・質疑応答

15：15～16：45

経済連携協定に基づく受入れの実例と現状（第二部）

(1) 受入れ施設での受入れの現状と課題への対応について

【発表者】：

- ・インドネシア人看護師候補者受入れ施設
- ・フィリピン人介護福祉士候補者受入れ施設
- ・インドネシア人介護福祉士候補者受入れ施設

(2) 国際厚生事業団による受入れ状況などについて

・発表者：(社) 国際厚生事業団職員

(3) 質疑応答

4. 参加申し込み方法

- ・参加ご希望の方は、事業団ホームページ (https://www.jicwels.or.jp/html/h24_epa_stmf.html) より、事前に参加登録をお願い致します。

5. お問い合わせ先

(社) 国際厚生事業団 受入支援部 担当：稲垣、大和田、矢口

(電話：03-3225-6591)

平成24年度に来日する

EPA看護師・介護福祉士候補者の 受入れのご案内

このたび、国際厚生事業団では、平成24年度に来日するEPA(経済連携協定)に基づくフィリピン人、インドネシア人看護師・介護福祉士の受入れ説明会を開催します。説明会の後、受入れ希望機関の募集を開始する予定です。近時、下記のように学習支援において、専門日本語研修、国家試験対策などの充実を図っておりますので、受入れについてご検討ください。参加ご希望の方はホームページよりお申し込みください。

●受入れ説明会の日程と会場(事前参加登録制)

東京会場 9月15日(木曜日) 13:00~16:45 サピアタワー
大阪会場 9月13日(火曜日) 13:00~16:45 梅田スカイビル

—説明会の詳細と募集要項は後日、ホームページでお知らせします—

※これまで1,000人以上のEPA看護師・介護福祉士候補者が来日し、就労・研修等を受けています

平成24年度に来日するインドネシア人、フィリピン人看護師・介護福祉士候補者については、日本語研修を充実し、インドネシア人については計12か月間(来日前6か月間、来日後6か月間)、フィリピン人については計9か月間(来日前3か月間、来日後6か月間)の日本語研修を受ける予定であり、就労を開始する段階で、日本語能力が一層向上することが期待されています。

●国際厚生事業団では一人ひとりに丁寧できめの細かい学習支援を行っています

看護師候補者対象	介護福祉士候補者対象
<ul style="list-style-type: none">❖ 専門日本語学習教材の開発、配布❖ 看護師国家試験過去問題の翻訳、提供❖ 受入れ施設担当者会議の実施(合格者報告会)❖ 外国人看護師候補者学習支援事業<ul style="list-style-type: none">・受験対策講座のインターネット配信(オンデマンド講座)・国家試験対策eラーニングの提供・集合研修(模擬試験含む)の実施・パソコンのテレビ電話(Skype)、学習専門家派遣による個別学習相談・指導	<ul style="list-style-type: none">❖ 専門日本語学習教材の開発、配布❖ 介護福祉士国家試験過去問題の翻訳、提供❖ 研修担当者等を対象とした日本語学習説明会の実施❖ 漢字統一試験の実施❖ 外国人介護福祉士候補者学習支援事業<ul style="list-style-type: none">・集合研修(模擬試験含む)、通信添削指導の実施



この他に、専用電話を使用した専門相談員による相談対応、受入れ機関(施設)を訪問して相談と助言を行う巡回訪問などさまざまな支援を行っています。